

平成17年度

事業報告書
収支計算書
正味財産増減計算書
貸借対当表
財産目録

財団法人 協 済 会

平成17年度事業報告書

I. 本年度における事業は、概ね平成17年度事業計画に基づいて実施し本会の目的達成に努力しました。

その収支計算は、下記のとおりです。

摘 要	収 入 額	支 出 額	差引収支差額
一 般 会 計	1,441,582,767 円	1,427,078,590 円	14,504,177 円
駐車場管理委託業務契約特別会計	56,722,615 円	56,722,615 円	0 円

当期正味財産増減計算は、下記のとおりです。

摘 要	増 加 額	減 少 額	正味財産増加額
一 般 会 計	102,456,239 円	238,079,676 円	△135,623,437 円
駐車場管理委託業務契約特別会計	0 円	0 円	0 円

II. 事業の内容

1. 医学の研究に関する奨励及び助成：事業総額 6,500,000 円

本会設立の主要目的の一つである医学の研究に関する奨励及び助成には、従来からその目的遂行に努力してまいりました。

平成17年度は、前年度同様医学研究費を北海道大学病院に助成しました。

2. 患者の慰安及び支援：事業総額 16,584,761 円

北海道大学病院の患者の慰安及び支援を図ることも本会設立の主要目的の一つです。本年度は下記のとおり実施しましたが、特に平成 17 年度は、当初の事業計画では予定されていなかった支援要請が北海道大学病院からあり、入院患者の貴重品等盗難防止のため「入院患者療養生活環境整備経費」を急遽助成し、セフティボックス約 900 台の導入に貢献しました。

- (イ) 入院患者療養生活環境整備経費助成
- (ロ) 温室管理経費助成
- (ハ) 温室花鉢植栽経費助成
- (ニ) 患者慰安写真展助成
- (ホ) 患者慰安花卉展経費助成
- (ヘ) ボランティア経費助成
- (ト) ふれあいコンサート及び看護の日等行事実施経費助成
- (チ) 外来アートフラワー維持経費助成
- (リ) 患者慰安淡水魚等維持経費
- (ヌ) 精神科神経科病棟生け花及びファミリーハウス盛花等経費
- (ル) 入院患者慰安用品贈呈経費
- (ヲ) BGM放送に使用するCDの経費

(ワ) 入院患者慰安のため年2回各病棟盛花経費

(カ) 精神科神経科入院患者小遣い管理経費

3. 職員及び学生の学事研修に対する奨励：事業総額 2,190,000 円

北海道大学医学部、歯学部及び北海道大学病院の学生並びに職員の学事研修に対して下記のとおり助成しました。

(イ) 教育奨励費を助成

(ロ) 看護師研修会発表原稿収録集経費の一部を助成

(ハ) 全国国立大学病院薬剤部実務担当者会議の助成

4. 必需品の供給等：事業総額 1,399,586,277 円

北海道大学病院の患者、職員、学生及び見舞人の便宜を図るため日常必要とするものを取り揃え、その事業を下記のとおり実施しました。

(イ) 販売業務

患者、職員及び学生等の利便性を考慮し、営業時間の延長を行い、又、利用者のニーズに合わせた商品の充実を図りました。特に車椅子利用者等へのサービス向上のため、店内の商品配置や照明等の工夫を行い、安全で安心できるひとときの安らぎの場となるような店づくりを心がけました。

あわせて平成17年度は販売商品の仕入を検討し、低廉で質の高い商品を心がけ、一部商品については特売価格

を設ける等利用しやすい環境作りを行っています。

また、薬店においては専任の薬剤師を配置し、薬の相談を受け付け、サービスの向上を図っています。

(ロ) 食堂業務

患者、職員及び学生等の利便性を考慮し、提供メニューを増やす一方、特に土・日・祝日には低廉な価格で飲食物を提供し、見舞客や患者、職員の歓談の場となるようサービス向上を図りました。

また、厨房機器等の整備充実を図り、会議用弁当やオードブルの提供の充実を行い、利用医局等から好評を得ています。

平成17年1月から本会直営で行っている歯科診療センターの食堂においては、1月から3月までの実績を分析し、主として利用されている職員・学生へのサービス向上のため、低廉でボリュームのある定食等の充実を図りました。

(ハ) 薬品業務

院外処方箋により調剤業務を行い、北海道大学病院、その他の病院及び診療所等の外来患者の便宜を図りました。

(ニ) 用達業務

入院患者へのサービス向上のため、貸付テレビ及び洗濯機・乾燥機等のメンテナンスを充実させるとともにサービスコーナーにおいて下記の業務を行い利便を図りました。

また、使用済テレビカード5枚(5,000円)につき500円を還元するサービスを開始し、さらには平成18年1月から患者サービスの向上のため、サービスコーナーの土曜日営業を開始しました。

- (1) 在院家族へ寝具貸付 (2) 特別病室の電話貸付 (3) プリペイドカード使用によるテレビ・洗濯機及び乾燥機の貸付 (4) コールドロッカー貸付 (5) 公衆電話 (6) 電報受付
- (ホ) 福利厚生施設として、本会で直接経営することが困難な下記の業務を委託し業者に対して指導監督を行いました。
 - (1) 理容業務 (2) 美容業務 (3) 乳製品販売業務 (4) 歯科材料販売業務 (5) 洗濯物取扱業務
- (へ) ファミリーハウス
管理業務

5. 駐車場管理委託業務契約特別会計：事業総額 56,722,615 円

北海道大学病院と「駐車場管理業務」を直接委託契約を締結し、病院構内の安全管理及び環境保全に尽くしました。

なお、平成 17 年度分の駐車場の収益金 5,739,381 円は北海道大学病院へ全額納付しました。

収 支 計 算 書

一般会計

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 収入の部				
1 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,900,000	1,204,291	695,709	
基本財産配当金収入	20,000	14,300	5,700	
2 必需品供給事業収入				
販 売 収 入	449,910,000	442,436,524	7,473,476	歯科診療センターの売上が予想より伸びなかった。
食 堂 収 入	97,050,000	95,339,529	1,710,471	歯科診療センターの売上が予想より伸びなかった。
薬 品 収 入	800,000,000	790,418,228	9,581,772	処方箋取扱件数が減った。
用 達 収 入	62,500,000	58,910,197	3,589,803	携帯電話の一部解禁に伴い売上減となった。
管 理 収 入	7,400,000	7,708,944	△ 308,944	
雑 収 入	5,100,000	4,772,855	327,145	
3 雑収入				
運用財産利息収入	1,450,000	1,214,983	235,017	
運用財産配当金収入	40,000	62,916	△ 22,916	

4 固定資産売却収入				
有価証券償還益	0	180,000	△ 180,000	有価証券の満期解約金。
5 特定預金取崩収入				
退職積立金取崩収入	21,000,000	29,820,000	△ 8,820,000	中途退職者4名があった。
基本財産積立金取崩収入	0	9,500,000	△ 9,500,000	大学病院より特別寄附要請があった。
当期収入合計 (A)	1,446,370,000	1,441,582,767	4,787,233	
前期繰越収支差額	106,670,000	81,195,908	25,474,092	
収入合計 (B)	1,553,040,000	1,522,778,675	30,261,325	
II 支出の部				
1 医学奨励助成事業費				
医学奨励助成費	6,500,000	6,500,000	0	
2 慰藉救恤事業費				
慰藉救恤費	7,600,000	16,562,861	△ 8,962,861	大学病院に特別寄附を行った。
事務用品費	30,000	21,900	8,100	
3 学事研修奨励事業費				
学事研修奨励費	2,190,000	2,190,000	0	
4 必需品供給事業費				
商品仕入費	329,200,000	312,931,979	16,268,021	売上減となった。

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
原 料 仕 入 費	36,870,000	38,881,044	△ 2,011,044	
薬 品 仕 入 費	642,000,000	620,755,272	21,244,728	売上減となった。
用 達 仕 入 費	2,000,000	2,040,000	△ 40,000	
寝 具 賃 借 料	1,000,000	1,066,274	△ 66,274	
用 達 諸 施 設 費	5,300,000	4,904,471	395,529	
退 職 金	600,000	863,580	△ 263,580	
給 料 手 当	170,860,000	171,415,035	△ 555,035	
通 勤 費	7,630,000	7,468,549	161,451	
法 定 福 利 費	17,250,000	18,992,656	△ 1,742,656	
福 利 厚 生 費	1,690,000	1,202,127	487,873	
被 服 費	600,000	387,227	212,773	
営 業 費	56,390,000	54,891,831	1,498,169	
旅 費 交 通 費	300,000	373,069	△ 73,069	
保 険 調 剤 負 担 金	410,000	405,079	4,921	
建 物 賃 借 料	12,440,000	12,387,414	52,586	
保 険 料	240,000	220,380	19,620	
修 繕 費	0	110,000	△ 110,000	電源設備が必要となった。
水 道 光 熱 費	11,110,000	11,410,961	△ 300,961	
消 耗 品 費	100,000	16,000	84,000	
消 耗 備 品 費	250,000	1,339,946	△ 1,089,946	

研	修	費	330,000	404,024	△ 74,024	
広	告	宣	1,110,000	1,330,122	△ 220,122	
5	管	理				
退	職	金	21,000,000	25,296,927	△ 4,296,927	中途退職者4名があった。
給	料	手	51,000,000	52,510,357	△ 1,510,357	
通	勤	費	1,350,000	1,429,596	△ 79,596	
法	定	福	7,000,000	6,974,102	25,898	
施	設	管	2,600,000	2,626,344	△ 26,344	
福	利	厚	950,000	365,396	584,604	
被	服	費	20,000	32,100	△ 12,100	
旅	費	交	1,430,000	2,037,112	△ 607,112	
通	信	費	750,000	686,672	63,328	
建	物	賃	3,300,000	2,937,447	362,553	
保	險	料	130,000	120,000	10,000	
修	繕	費	500,000	41,715	458,285	
水	道	光	2,100,000	1,097,587	1,002,413	
消	耗	品	600,000	332,735	267,265	
消	耗	備	100,000	178,500	△ 78,500	
租	税	公	29,170,000	31,352,074	△ 2,182,074	
清	掃	費	800,000	426,451	373,549	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
会 議 費	500,000	472,477	27,523	
研 修 費	160,000	178,155	△ 18,155	
事 務 用 品 費	1,200,000	1,427,317	△ 227,317	
洗 濯 費	240,000	284,308	△ 44,308	
広 告 宣 伝 費	90,000	119,160	△ 29,160	
新 聞 図 書 費	450,000	435,859	14,141	
財 団 協 会 費	200,000	200,000	0	
印 刷 製 本 費	200,000	3,600	196,400	
支 払 手 数 料	600,000	676,225	△ 76,225	
雑 費	3,900,000	3,599,073	300,927	
6 固定資産取得支出				
器 具 備 品 購 入 支 出	500,000	1,265,500	△ 765,500	
ソ フ ト ウ ェ ア 購 入 支 出	0	900,000	△ 900,000	薬局保険請求の電子化が急務となった。
当期支出合計 (C)	1,444,840,000	1,427,078,590	17,761,410	
当期収支差額 (A)-(C)	1,530,000	14,504,177	△ 12,974,177	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	108,200,000	95,700,085	12,499,915	

正味財産増減計算書

一般会計

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

科 目	金 額		
	円	円	円
I 増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額	14,504,177		
期末商品棚卸高	56,188,924		
期末貯蔵品有高	808,246		
器具備品購入額	1,265,500		
ソフトウェア購入額	900,000	73,666,847	
2 負債減少額			
退職給与引当金戻入	22,606,018		
納税引当金戻入	6,183,374	28,789,392	
増加額合計			102,456,239
II 減少の部			
1 資産減少額			
期首商品棚卸高	59,074,252		
期首貯蔵品有高	522,580		
退職給与積立金取崩額	29,820,000		
固定資産除却額	110,168		

科 目	金 額		
	円	円	円
建 物 減 価 償 却 額	257,267		
建 物 附 属 設 備 減 価 償 却 額	450,762		
器 具 備 品 減 価 償 却 額	4,921,339		
ソ フ ト ウ ェ ア 減 価 償 却 額	133,025		
基 本 財 産 積 立 金 取 崩 額	9,500,000	104,789,393	
2 負債増加額			
退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	133,290,283	133,290,283	
減少額合計			238,079,676
当 期 正 味 財 産 減 少 額			135,623,437
前 期 繰 越 正 味 財 産			815,517,700
期 末 正 味 財 産 合 計			679,894,263

貸借対照表

一般会計

平成18年3月31日現在

科 目		金 額		
		円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現	金	7,404,460		
預	金	86,965,792		
有 価 証	券	3,650,063		
売 掛	金	114,572,893		
棚 卸 資	産	56,188,924		
貯 蔵	品	808,246		
未 収 入	金	1,154,224		
立 替	金	7,748		
	流 動 資 産 合 計		270,752,350	
2 固定資産				
基本財産				
預	金	173,069,000		
有 価 証	券	126,931,000		
	基 本 財 産 合 計	300,000,000		

科 目	金 額		
	円	円	円
その他の固定資産			
預 金	163,500,000		
有 価 証 券	172,465,000		
建 物	2,293,709		
建 物 附 属 設 備	2,287,365		
器 具 備 品	14,377,558		
電 話 加 入 権	1,356,684		
ソ フ ト ウ ェ ア 料	816,975		
敷 金	3,390,000		
その他の固定資産合計	360,487,291		
固 定 資 産 合 計		660,487,291	
資 産 合 計			931,239,641
II 負債の部			
1 流動負債			
買 掛 金	104,522,125		
未 払 金	4,728,746		
未 払 費 用	5,687,720		
未 払 法 人 税 等	227,800		
預 り 金	1,395,001		

未払消費税等	1,493,703		
流動負債合計		118,055,095	
2 固定負債			
退職給付引当金	133,290,283		
固定負債合計		133,290,283	
負債合計			251,345,378
Ⅲ 正味財産の部			
正味財産			679,894,263
(うち基本金)			(300,000,000)
(うち当期正味財産減少額)			(135,623,437)
負債及び正味財産合計			931,239,641

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方式について

個別評価による原価法

(2) 固定資産の減価償却について

法人税法に基づく定率法（20万円未満の資産については一括法）を採用している。無形固定資産については定額法とする。

(3) 引当金の計上について

退職給付引当金……役員及び職員の退職金支出に備えるため自己都合退職による期末要支給額を計上している。なお、当期において将来の支出に備えるため計上されていた退職給与引当金から、公益法人会計基準に従い退職給付引当金の計上に変更した。この変更により正味財産増減計算書における当期正味財産減少額は前期と同一の方法による場合と比べ110,684,265円多く計上されている。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金、有価証券、売掛金、未収入金、立替金、買掛金、未払金、未払費用、未払法人税、預り金、未払消費税等をふくめている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載のとおりである。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 基本財産の増減及び残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
	円	円	円	円
普 通 預 金	0	0	0	0
定 期 預 金	173,069,000	0	0	173,069,000
貸 付 信 託	58,000,000	0	0	58,000,000
公 債	68,931,000	0	0	68,931,000
合 計 (基 本 金)	300,000,000	0	0	300,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
	円	円
現 金 預 金	83,223,524	94,370,252
有 価 証 券	3,635,750	3,650,063
売 掛 金	120,613,194	114,572,893
仮 払 金	56,581	0
未 収 入 金	886,269	1,154,224
立 替 金	1,843	7,748
合 計	208,417,161	213,755,180

買掛金	115,045,431	104,522,125
未払金	4,971,422	4,728,746
未払費用	5,268,275	5,687,720
前受金	710	0
未払法人税等	0	227,800
預り金	1,592,951	1,395,001
未払消費税等	342,464	1,493,703
合計	127,221,253	118,055,095
次期繰越収支差額	81,195,908	95,700,085

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
建物	11,600,907	9,307,198	2,293,709
建物附属設備	13,052,963	10,765,598	2,287,365
器具備品	83,368,904	68,991,346	14,377,558
電話加入権	1,356,684	0	1,356,684
ソフトウェア購入額	1,050,000	233,025	816,975
合計	110,429,458	89,297,167	21,132,291

収 支 計 算 書
駐車場管理委託業務契約特別会計
平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

科 目	予算額 円	決算額 円	差 異 円	備 考
I 収入の部				
1 事業収入				
整理料収入	54,000,000	56,722,505	△ 2,722,505	利用台数の増加による。
2 雑収入				
運用財産利息収入	0	110	△ 110	
当期収入合計 (A)	54,000,000	56,722,615	△ 2,722,615	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計 (B)	54,000,000	56,722,615	△ 2,722,615	
II 支出の部				
1 事業費				
給料手当	10,150,000	10,414,907	△ 264,907	
通勤費	1,440,000	1,406,037	33,963	
法定福利費	90,000	59,455	30,545	
福利厚生費	400,000	179,476	220,524	
整理費	13,000,000	12,989,401	10,599	
被服費	400,000	96,584	303,416	
営業費	14,000,000	15,922,070	△ 1,922,070	除雪経費が多くかかったため増となった。

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
保 險 料	220,000	212,030	7,970	
水 道 光 熱 費	30,000	59,607	△ 29,607	
消 耗 備 品 費	4,800,000	3,941,223	858,777	
租 税 公 課	30,000	30,200	△ 200	
2 管理費				
管 理 費	5,400,000	5,672,244	△ 272,244	
3 北大払戻金				
北 大 払 戻 金	4,040,000	5,739,381	△ 1,699,381	
当期支出合計 (C)	54,000,000	56,722,615	△ 2,722,615	
当期収支差額 (A)-(C)	0	0	0	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	0	0	

正味財産増減計算書

駐車場管理委託業務契約特別会計

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

科 目	金 額		
	円	円	円
I 増加の部			
資産増加額			
当期収支差額	0	0	
負債減少額			
増加額合計			0
II 減少の部			
資産減少額			
負債増加額			
減少額合計			0
当期正味財産減少額			0
前期繰越正味財産			0
期末正味財産合計			0

貸借対照表
駐車場管理委託業務契約特別会計
平成18年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	163,450		
預 金	10,227,308		
流動資産合計		10,390,758	
資 産 合 計			10,390,758
II 負債の部			
流動負債			
未 払 金	7,908,113		
未 払 費 用	723,948		
前 受 金	936,000		
未 払 消 費 税 等	822,697		
流動負債合計		10,390,758	
負 債 合 計			10,390,758
II 正味財産の部			
正味財産			0
(うち当期正味財産減少額)			(0)
負債及び正味財産合計			10,390,758

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

法人税法に基づく定率法を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金、未払金、未払費用、前受金、未払消費税等をふくめている。前期末及び当期末残高は下記2に記載のとおりである。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
	円	円
現 金 預 金	9,173,615	10,390,758
合 計	9,173,615	10,390,758
未 払 金	6,720,042	7,908,113
未 払 費 用	721,747	723,948
前 受 金	1,080,000	936,000

科 目	前期末残高	当期末残高
	円	円
預 金	290	0
未 払 消 費 税 等	651,536	822,697
合 計	9,173,615	10,390,758
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	0

3. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
器 具 備 品	0	0	0
合 計	0	0	0

財 産 目 録

一般会計

平成18年3月31日現在

科 目	金 額	金 額	金 額
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
現金手許有高	7,404,460		
預金			
普通預金			
北洋銀行北七条支店	82,313,704		
みずほ信託銀行札幌支店	772,987		
三菱UFJ信託銀行札幌支店	2,154,426		
中央三井信託銀行札幌支店	327,351		
三菱東京UFJ銀行札幌支店	1,397,324		
有価証券			
金銭信託			
みずほ信託銀行札幌支店	3,650,063		
売掛金			
販売売掛金	31,692		
食堂売掛金	46,314		

科 目	金 額		
	円	円	円
薬 品 売 掛 金	114,494,887		
棚卸資産			
販 売 商 品	27,588,679		
食 堂 食 品 原 料	748,789		
薬 品	27,448,268		
薬 品 商 品	403,188		
貯蔵品			
貯 蔵 品	808,246		
未収入金			
販 売 未 収 入 金	475,175		
管 理 部 未 収 入 金	679,049		
立替金			
精 神 科 立 替 金	5,546		
駐 車 場 電 気 料 立 替 金	2,202		
流動資産合計		270,752,350	
2 固定資産			
(1)基本財産			
預金			
定期預金			

北洋銀行北七条支店	15,069,000		
三菱UFJ信託銀行札幌支店	66,000,000		
中央三井信託銀行札幌支店	42,000,000		
三菱東京UFJ銀行札幌支店	50,000,000		
有価証券			
貸付信託			
みずほ信託銀行札幌支店	51,000,000		
中央三井信託銀行札幌支店	7,000,000		
公債			
札幌市公債	68,931,000		
基本財産合計	300,000,000		
(2)その他の固定資産			
基本財産積立金			
預金			
定期預金			
北洋銀行北七条支店	51,000,000		
みずほ信託銀行札幌支店	9,500,000		
有価証券			
貸付信託			
みずほ信託銀行札幌支店	111,000,000		

科 目	金 額		
	円	円	円
中央三井信託銀行札幌支店	2,000,000		
基本財産積立金合計	173,500,000		
退職給与積立金			
貸付信託			
みずほ信託銀行札幌支店	16,000,000		
中央三井信託銀行札幌支店	11,000,000		
公債			
北海道公債	9,965,000		
預金			
定期預金			
北洋銀行北7条支店	9,000,000		
三菱UFJ信託銀行札幌支店	56,000,000		
中央三井信託銀行札幌支店	18,000,000		
あおぞら銀行札幌支店	20,000,000		
退職給与積立金合計	139,965,000		
薬局改修積立金			
貸付信託			
みずほ信託銀行札幌支店	22,500,000		
敷金			

	薬局店舗賃借敷金(2店舗分)	3,390,000		
建物				
	薬局2店舗内部造作他	2,293,709		
建物附属設備				
	食堂厨房配管一式他	2,287,365		
器具備品				
	冷蔵庫他	14,377,558		
電話加入権 20本		1,356,684		
ソフトウェア料				
	レセプト電算提出用ソフトウェア	816,975		
	その他の固定資産合計	360,487,291		
	固定資産合計		660,487,291	
	資 産 合 計			931,239,641
II 負債の部				
1 流動負債				
	買 掛 金			
	スズケン他139件	104,522,125		
	未 払 金			
	大室洗染所他44件	4,728,746		

科 目	金 額		
	円	円	円
未 払 費 用			
職員に支払う賃金他	5,687,720		
未 払 法 人 税 等	227,800		
預 り 金			
精神科神経科入院患者預り金他	317,332		
社会保険料他	1,077,669		
未 払 消 費 税 等	1,493,703		
流動負債合計		118,055,095	
2 固定負債			
退職給付引当金	133,290,283		
固定負債合計		133,290,283	
負債合計			251,345,378
正味財産			679,894,263

財 産 目 録

駐車場管理委託業務契約特別会計

平成18年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金			
現金手許有高	163,450		
預金			
普通預金			
北洋銀行北七条支店	10,227,308		
流動資産合計		10,390,758	
資産合計			10,390,758
II. 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
池田組	448,455		

科 目	金 額		
	円	円	円
極光警備保障	1,158,624		
大室洗染所	4,778		
財団法人協済会	497,420		
北海道労働基準局	59,455		
北海道大学	5,739,381		
未 払 費 用			
職 員 に 支 払 う 賃 金	723,948		
前 受 金			
18 年 度 パ ス カ ー ド 販 売 収 入	936,000		
未 払 消 費 税 等	822,697		
流 動 負 債 合 計		10,390,758	
負 債 合 計			10,390,758
正 味 財 産			0

平成17年度収支計算書総括表

科目	合計	一般会計	駐車場管理委託 業務契約特別会計	備考
I 収入の部				
基本財産利息収入	1,218,591	1,218,591		
必需品供給事業収入	1,456,308,782	1,399,586,277	56,722,505	
雑収入	1,278,009	1,277,899	110	
その他の収入	39,500,000	39,500,000		
当期収入合計	1,498,305,382	1,441,582,767	56,722,615	
前期繰越収支差額	81,195,908	81,195,908	0	
収入合計	1,579,501,290	1,522,778,675	56,722,615	
II 支出の部				
事業費	1,334,382,791	1,289,071,801	45,310,990	
管理費	141,513,533	135,841,289	5,672,244	
北大払戻金	5,739,381		5,739,381	
固定資産取得支出	2,165,500	2,165,500		
その他の支出	0			
当期支出合計	1,483,801,205	1,427,078,590	56,722,615	
当期収支差額	14,504,177	14,504,177	0	
次期繰越収支差額	95,700,085	95,700,085	0	

平成17年度正味財産増減計算書総括表

科 目	合 計	一般会計	駐車場管理委託 業務契約特別会計	備 考
I 増加の部				
資 産 増 加 額	102,456,239	102,456,239		
負 債 減 少 額				
増 加 額 合 計	102,456,239	102,456,239	0	
II 減少の部				
資 産 減 少 額	238,079,676	238,079,676		
減 少 額 合 計	238,079,676	238,079,676	0	
当 期 正 味 財 産 増 加 額	△ 135,623,437	△ 135,623,437		
前 期 繰 越 正 味 財 産 額	815,517,700	815,517,700		
期 末 正 味 財 産 合 計 額	679,894,263	679,894,263	0	

平成17年度貸借対照表総括表

科目	合計	一般会計	駐車場管理委託 業務契約特別会計	備考
I 資産の部				
流動資産合計	281,143,108	270,752,350	10,390,758	
基本財産合計	300,000,000	300,000,000		
その他の固定資産合計	360,487,291	360,487,291		
固定資産合計	660,487,291	660,487,291	0	
資産合計	941,630,399	931,239,641	10,390,758	
II 負債の部				
流動負債合計	128,445,853	118,055,095	10,390,758	
固定負債合計	133,290,283	133,290,283		
負債合計	261,736,136	251,345,378	10,390,758	
III 正味財産の部				
正味財産合計	679,894,263	679,894,263	0	
(うち基本金)	(300,000,000)	(300,000,000)		
(うち当期正味財産減少額)	(135,623,437)	(135,623,437)		
負債及び正味財産合計	941,630,399	931,239,641	10,390,758	

監 査 報 告 書

平成 18 年 5 月 31 日

財団法人 協 済 会

理事長 杉 原 平 樹 殿

財団法人 協 済 会

監 事 島 田 勉



監 事 松 澤 等



私たちは、平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日までの平成 17 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監 査 意 見

- (1) 収支計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する事実はないと認める。

以 上

独立監査人の監査報告書

平成18年 5月29日

財団法人 協済会
理事長 杉原 平樹 殿

遠藤 昭一 公認会計士事務所
公認会計士 遠藤 昭一
札幌市東区北22条東18丁目3-3
Tel (011) 783-8123



私は財団法人協済会の平成17年4月1日から平成18年3月31日までの平成17年度事業年度の下記の計算書類について監査を行った。

記

1. 一般会計の収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表
2. 駐車場管理委託業務契約特別会計の収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表
3. 収支計算書総括表
4. 正味財産増減計算書総括表
5. 貸借対照表総括表
6. 財産目録

この計算書類の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に計算書類に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人協済会の平成17年度事業年度の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末日現在の財政状態をすべての重要な点において適性に表示しているものと認める。

財団法人協済会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上